

【活動の主題】 ボール投げ運動の充実

【副題】 楽しくスローパワーアップ♪

【学校名】 甲賀市立貴生川小学校

1 本校の概要

本校児童数は459名である。校区は広く、地区によっては30分以上歩いて登校している児童もいる。外遊びが好きな児童が多く、休み時間は外や体育館、中庭でサッカーやドッジボール、縄跳びなどそして遊んでいる姿を見ることができる。一方で、気候がよい時期でも、室内で読書や室内ゲームをして遊ぶ児童も一定数いる。2025年度の体力テストの全体的な結果は、「走る運動が得意な児童が多い」「筋力・筋持久力が向上してきた」という成果も見られたが、昨年度同様、投げる運動や柔軟性に課題がみられた。特にボールを投げる運動については、運動経験の差が大きく、投げる動作からぎこちない児童も多い。経験が少ない児童にも、楽しみながら「ボールを投げる運動」をすることで力を付けていきたいと考えている。

2 取り組んだ内容

ボール運動系は競い合う楽しさに触れたり、友だちと力を合わせて競争する楽しさや喜びを味わったりすることができる運動である。ボールを投げる運動の中でも、シュートゲームや的当てゲームは児童にとって、結果が分かりやすく、うまく投げられたかどうか分かりやすいゲームと考える。児童が友だちと楽しくゲームをすることによって「ボールを投げる力」が付くよう活動に取り組んだ。

(1)2年生 体育科 ボール投げゲーム

2年生の体育科の時間に、制限時間内にチームでカラー野球ボールやキャンディーボールをフロアバスケットにいくつ入れられるかゲームを行った。

児童は回数を追うごとに、どうやって投げたらフロアバスケットの中にボールがたくさん入るのか考えたり、制限時間内にボールを投げる回数を増やすために、投げる動



作を工夫したり、うまくシュートを決められる児童の投げ方を参考にしたりするなど工夫をする姿を見ることができた。

慣れてきたら、フロアバスケットの位置を遠くにすることで自然とボールを投げる力も付いてきた。



(2)休み時間体育館開放 ストラックアウト

本校では休み時間、体育館でも遊べるよう開放している。ストライクボードとカラー野球ボールを使えるよう体育館に出したところ興味をもった児童が次々と楽しんでいる。一緒に遊ぶ友だちと競い合ったり、一緒にチームを組んで対抗戦をしたり、個人で記録を伸ばしたりと個々に楽しむ姿が見られている。

3 活動の成果



ボール投げゲームについては、他の学年もルールを工夫して楽しんで活動している。ストラックアウトも人気の遊びとなっている。児童が夢中になって運動したり遊んだりすることで自然と「ボールを投げる力」が付いてきている。

ボール運動では、運動の仕方や遊び方を児童自身が工夫して活動できるよさがあることを再認識できた。